

指導の手引き 16. 曜日

Monday	最初の Mon- にアクセント。	月曜日
英語らしい音を出すコツ	Mon- の母音は money の o と同じように、口の中央で発音する明るい「ア」である。	
文法的な注意事項	人名や地名と同様、固有名詞として扱う。	
文化的な情報、応用表現など	Mon- は moon であり、天体の月にちなむ。英語や欧米の諸言語でも同様。	
Tuesday	最初の Tues- にアクセント。	火曜日
英語らしい音を出すコツ	「チュー」にならないよう、「テュー」としっかり発音する。	
文法的な注意事項	人名や地名と同様、固有名詞として扱う。	
文化的な情報、応用表現など	古代ラテン語では「軍神 Mars (マルス、マーズ) の日」だったが、ゲルマンの言語に取り入れられるときに、ゲルマン神話の軍神 Tiu (ティウ) に置き換えられ、Tuesday になった。日本や韓国で用いる「火曜」は古代中国の「五行説」によるもので、太陽系の火星という名前とも対応する。火星は英語で Mars である。	
Wednesday	最初の Wednes- にアクセント。	水曜日
英語らしい音を出すコツ	最初の w は唇をしっかり丸める。d と 2 つ目の e は発音されないで「ウエンズデイ」と言う。	
文法的な注意事項	人名や地名と同様、固有名詞として扱う。	
文化的な情報、応用表現など	古代ラテン語では、旅人や商人を守護する神 Mercury (メルクリウス、マーキュリー) の日だったが、ゲルマンの言語に取り入れられるときに、ゲルマン神話の主神 Ordín (オーディン、またはウォーダン) に置き換えられ Wednesday になった。日本や韓国で用いる「水曜」は古代中国の「五行説」によるもので、太陽系の水星という名前も対応する。水星は英語で Mercury である。	
Thursday	最初の Thurs- にアクセント。	木曜日
英語らしい音を出すコツ	Th- は舌先を上下の歯に挟んで発音する。ur- は口をあまり開かず、「アー」にも「ウー」にも聞こえる曖昧な音を発音する。	
文法的な注意事項	人名や地名と同様、固有名詞として扱う。	
文化的な情報、応用表現など	Thur- は北欧やゲルマン人の神話の雷神 Thor (トール、ソー) に由来する。日本や韓国で用いる「木曜」は古代中国の「五行説」によるもので、太陽系の木星という名前とも対応している。木星は英語で Jupiter (ジュピター) であり、ローマ神話の最高神であり雷神でもある Jupiter にちなむ。	
Friday	最初の Fri- にアクセント。	金曜日
英語らしい音を出すコツ	Fri の r は舌先が歯に触れない。舌先を歯に当てると fly (飛ぶ) になってしまうので注意する。i は ai と発音する。	
文法的な注意事項	人名や地名と同様、固有名詞として扱う。	
文化的な情報、応用表現など	Fri- は北欧やゲルマン人の神話の Ordín (オーディン) の妻、愛と結婚の女神 Frigg (フリガ) にちなむ。日本や韓国で用いる「金曜」は古代中国の「五行説」によるもので、太陽系の金星という名前とも対応している。英語で金星は Venus (ヴィーナス) であり、ローマ神話の愛の女神 Venus にちなむ。	
Saturday	最初の Sat- にアクセント。	土曜日
英語らしい音を出すコツ	-tur- は口をあまり開かず、「ター」にも「トウー」にも聞こえる曖昧な音を発音する。	
文法的な注意事項	人名や地名と同様、固有名詞として扱う。	
文化的な情報、応用表現など	Saturn (土星) の日を意味する。土星は、古代ローマ神話の農業神サトゥルヌスの星である。なお Saturn は Satan (セイトウン・キリスト教での「悪魔」) とは別の語であり、語源的にも関係がない。	
Sunday	最初の Sun- にアクセント。	日曜日
英語らしい音を出すコツ	Sun- の u は、bus や cup の u と同じ、口の中央で発音する明るい「ア」である。	
文法的な注意事項	人名や地名と同様、固有名詞として扱う。	
文化的な情報、応用表現など	日本のカレンダーでは週の初めだが、欧米では weekend との意識がありカレンダーの右端に来る。	